

春 花

日野市立日野第四中学校 学校便り

令和4年4月15日発行

校長 生野 武夫

〒191-0065 東京都日野市旭が丘2-4-2

TEL042-583-3905 fax042-583-3915

第50回入学式 式辞

校長 生野 武夫

本校の桜の木も、いつもより早く咲き始め、温かい季節を迎え春本番となった、この良き日に入学式を迎えた日野第四中学校の201名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

保護者の皆様、お子様のご入学、誠にありがとうございます。また本日は、入学式を挙げるにあたり、新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐため、保護者の皆様のご列席に関し、やむなく人数制限をいたしましたこと、ご理解、ご協力いただきましてありがとうございました。

新入生の皆さん、日野第四中学校によろこそ！今朝、本校に足を踏み入れた時の気持ちはどうでしたか？

皆さんは、中学校に入学するにあたり、一人一人が自分の夢や希望をもって、校門をくぐったのではないのでしょうか？ぜひ、その思いを大切にしてください。

皆さんの入学を在校生、教職員一同、とても楽しみにしていました。皆さんが気持ちよく四中でのスタートを切れるよう、昨日は在校生・教職員、心を込めて準備をしました。会場の準備、放送の準備、校舎内外の清掃など、皆さんの周りには皆さんを歓迎している在校生・教職員の気持ちがこもったものがたくさんあります。

さて、昨年度も、私たちだけでなく、世界中の人々にとって試練の一年でした。「当たり前の生活」、「いつも通りのこと」がままならず、もどかしい思いをした人が、大勢いました。今なお、多くの方が困難な状況にあります。今後も、感染拡大防止が求められる状況が続くそうです。

このような中で、学校の教育活動を推進していくにあたり、特に大切にしたいことは、「いつも通りに執着するのではなく、状況を受け止め、柔軟に対応する」という姿勢です。その時、その時にできることを工夫していくことで培われる「柔軟性」や「創造力」は、変化の激しい社会をよりよく生き抜くために必要な力です。コロナ禍であっても、そんな力をつけるチャンスだと前向きにとらえ、積極的に教育活動を推進して参ります。それぞれの事情や考えがある中で、何を優先すべきなのかを広い視野でとらえ、判断していくことが、学校には求められています。新型コロナウイルス感染症の対応を適切に講じながら、教育活動を充実させて参ります。

結びになりますが、子どもたちの健やかな成長を育むために、教職員一同全力を尽くします。

保護者の皆様におかれましては、本校の教育活動に対しまして、ご理解、ご協力を賜りますようお願いし、校長の式辞といたします。

